


# ふるさとの森・名木

**6 岡崎城跡の五万石ふじ(愛知県指定天然記念物)**

所在地	康生町561-1		
樹種名	フジ		
樹高	棚仕立て	幹回り	3.6m
根回り	3.7m	枝張り	18.7m

岡崎公園の西南部、乙川を望む藤棚に位置する。樹齢は100年以上と推定され、ふじ棚から長く垂れ下がった花房の美しさはいうまでもないが、根の立上りの太さと幹の形など歴史の古さを十分に表している。「五万石ふじ」として市民に親しまれ、市の花に「ふじ」が選定されている。



**61 小僧泣かせのたぶのき**

所在地	明大寺町字西郷中34-1		
樹種名	タブノキ		
樹高	10.5m	幹回り	株立ち
根回り	3.4m	枝張り	9.2m

龍海院の本堂に向かって、参道の右手に位置する。樹齢100年以上と推定され、立上りで二又に分かれ、さらに同じ太さで直立し、数本に分岐した幹は珍しく、樹冠も四方に広がり、均整のとれた樹姿である。



**7 白山神社の大くす(岡崎市指定天然記念物)**

所在地	康生町345-1		
樹種名	クスノキ		
樹高	9.5m	幹回り	7.5m
根回り	9.4m	枝張り	12.5m


新田白山神社の境内の西北に位置する。樹齢400年以上と推定され、幹形も奇形に近く、同種の名木の中でも屈指と思われる。立上りの空洞も歴史の古さを感じさせられる。



**63 白山神社の大むく**

所在地	魚町16		
樹種名	ムクノキ		
樹高	13.5m	幹回り	5.3m
根回り	7.6m	枝張り	17.0m

拝殿の正面に位置する。太い幹、幹肌と立上りの一部は腐朽し、空洞となっている。二又に分かれた幹の一方が切られているせいか、枝数は少ないものの、なかなかの樹姿である。



**57 山伏塚のかき**

所在地	六名1丁目8		
樹種名	カキノキ		
樹高	10.4m	幹回り	2.6m
根回り	6.0m	枝張り	12.2m

熊野公園内の区画整理記念碑西に位置する。塚の頂上にあつて、樹齢200年以上とも言われ、神社跡にカキの老木は珍しい。根上り、幹の立上り、横に長く伸びた枝は独特である。



**64 岡崎公園の大むくのき**

所在地	康生町561-1		
樹種名	ムクノキ		
樹高	20.5m	幹回り	4.0m
根回り	5.1m	枝張り	19.0m

公園内の三河武士のやかた家康館に向かって左手の時計塔の裏側に位置する。公園内のムクノキでは最大級である。樹冠はやや見劣りするが、太い幹の立上りと空洞がこの木の歴史の古さを物語るに十分である。



**58 齋藤家の大くろがねもち**

所在地	六名南1丁目3-6		
樹種名	クロガネモチ		
樹高	14.0m	幹回り	3.2m
根回り	3.5m	枝張り	9.6m

屋敷の東側にある森の中に位置する。隣合った3本の老木で屋敷林の中にあつて、いずれも枝下は高く梢端部で枝葉が広がる自然の樹姿である。



**65 岡崎公園の大くろまつ**

所在地	康生町561-1		
樹種名	クロマツ		
樹高	33.0m	幹回り	4.2m
根回り	5.5m	枝張り	15.5m

岡崎城天守閣西下の堀の外側に位置する。公園内にある老松のなかでも代表的な単木で、太い幹は湾曲し枝下は高く、見上げる樹冠は覆いかぶさっており松ならではの樹姿である。



**59 六所神社の松並木**

所在地	明大寺町字耳取44		
樹種名	クロマツ		
樹高	13.0m	幹回り	2.1m
根回り	2.6m	枝張り	7.4m

名鉄電車の踏切を渡って、六所神社拝殿前階段までの約150mに位置する。樹齢は400年ほどと推定され、残り少ない老松の並木である。屈曲した太い幹と亀甲状の樹皮、梢端部の枝張りなど松の特長がよく出ている。



**66 明願寺のけやき**

所在地	伊賀町字西郷中114		
樹種名	ケヤキ		
樹高	19.5m	幹回り	2.6m
根回り	3.5m	枝張り	19.5m

山門に向かって左手の築地塀の中に位置する。明治の初め当院の再建に役立てるために植えられた10数本のうちの1本である。門前、山門、堀から長く伸びた枝葉は景観樹の趣きがある。





# (1. 中央地域)

## 67 えのき・くろがねもちみょうと木

所在地	元能見町42-1		
樹種名	エノキ・クログネモチ		
樹高	16.5m	幹回り	3.1m
根回り	4.5m	枝張り	11.1m

能見神明宮の拝殿に向かって左手建物の裏側に位置する。エノキとクログネモチという異なる樹種が根元から2m程重なり、枝下、幹の太さ・形がほぼ同じといった珍しい現象である。



## 75 甲山寺のあかがし

所在地	六供町字甲越17		
樹種名	アカガシ		
樹高	11.5m	幹回り	2.7m
根回り	3.2m	枝張り	15.0m

本堂に向かって右側通路の右斜面上部に位置する。カシ類のなかで、アカガシの老木は市街地において極めて珍しい。幹肌、幹の太さと立上り、枝葉の繁り等、他のカシ類に見られない独特の樹姿である。



## 68 伊賀八幡宮のむくろじ

所在地	伊賀町字東郷中86		
樹種名	ムクロジ		
樹高	13.0m	幹回り	2.1m
根回り	3.3m	枝張り	10.8m

境内の南東方向、神橋のある蓮池の東側に位置する。梢端部は風などによりかなり損傷しており、羽状複葉としての樹冠はみられないが、地際近くから分岐した3本の直立した幹は本種独特のものである。



## 76 昌光律寺のしらがし

所在地	伊賀町字南郷中69		
樹種名	シラカシ		
樹高	19.5m	幹回り	3.2m
根回り	5.0m	枝張り	9.7m

山門を入れて右側の庭園内に位置する。腐朽による空洞と幹の形は異様であり、樹皮に苔、ノキシノブキノコなどが見られ、歴史の古さを物語っている。



## 69 天王社のやまもの木

所在地	滝町字河原ヶ57-1		
樹種名	ヤマモモ		
樹高	14.5m	幹回り	2.3m
根回り	2.6m	枝張り	15.0m

参道の石段を上りきった左側に位置する。根元近くから幹分かかれ、樹高の途中までは下枝が少ないが、枝葉は境内に広がり、やや不整形な樹姿は本種独特である。



## 99 善立寺の松

所在地	祐金町1丁目31		
樹種名	クロマツ		
樹高	9.0m	幹回り	2.4m
根回り	3.3m	枝張り	16.0m

本堂正面の鐘楼横に位置する。幹がいくらかの曲りをともない、根元から傾きながら徐々に細くなり、無理なく自然に立ち上がっている。いわゆる斜幹の様態を示す樹形の美しいクロマツである。



## 71 長光寺のしだれ桜

所在地	小丸町字郷中36-1		
樹種名	エドヒガン		
樹高	5.0m	幹回り	1.5m
根回り	1.8m	枝張り	10.0m

本堂の前、中央に位置する。分岐した主幹から垂れ下がった枝は少なくやや寂しいが、それだけに年代の古さを感じさせられる老木である。



## 101 熊野神社のヒノキ

所在地	田口町字堂前18		
樹種名	ヒノキ		
樹高	20.5m	幹回り	3.1m
根回り	4.3m	枝張り	16.2m

神社参道の石段を上り切った右手に位置する。市内有数のヒノキの大径木で、幹にはねじれがあり、それが一つの特徴となっている。前庭の一角に独立樹として、枝張りが豊かな自然樹形が形成されている。



## 73 井田八幡宮のくろがねもち

所在地	井田町字中屋敷65		
樹種名	クログネモチ		
樹高	7.5m	幹回り	2.7m
根回り	3.2m	枝張り	13.6m

拜殿に向かって左手社務所の前に位置する。境内の広い空間の一角を占め、太い幹は直立し、枝下4mのところから、くねった太い枝が四方に伸び、クログネモチらしい樹姿である。



## 103 附属小のくすのき

所在地	六供町字八貫15		
樹種名	クスノキ		
樹高	12.4m	幹回り	4.7m
根回り	7.2m	枝張り	17.7m

正門から運動場を挟み正面に位置する。樹高に比べて枝張りが大きく、枝葉が密についており、安定感のある極めて美しい樹形である。岡崎空襲で校舎の延焼を守ったといういわれもあり、小学校のシンボルツリーとして子供たちを見守り続けている。



# ふるさとの森・名木

## 105 瀧山寺の大くろがねもち

所在地	滝町字山籠107		
樹種名	クログネモチ		
樹高	17.0m	幹回り	2.8m
根回り	3.0m	枝張り	11.7m

瀧山寺本坊の北西、宝物殿入口に位置する。幹は南西方向に傾斜し、根元から4m程の高さで双幹となっている。「お寺のモチノキ」と呼ばれ、遠方からも目立つため、参拝者がこの樹木を目安に歩いてくるなど、地域のシンボルツリー的な存在となっている。



- ふるさとの森
- ふるさとの名木
- ふるさとの名木のうち、愛知県指定天然記念物
- ふるさとの名木のうち、岡崎市指定天然記念物

## 岡崎市地域図



## 35 井田八幡宮 73 井田八幡宮のくろがねもち

## 3 明願寺 66 明願寺のけやき

## 67 えのき・くろがねもちみょうと木

## 63 白山神社の大むく

## 64 岡崎公園の大むくのき

## 65 岡崎公園の大くろまつ

## 7 白山神社の大くす

## 36 三嶋神社

## 57 山伏塚のかき

## 20 真宮神社

## 58 齋藤家の大くろがねもち

## 6 五万石ふじ



13

14

## 岡崎市の花／ふじ (Wisteria)

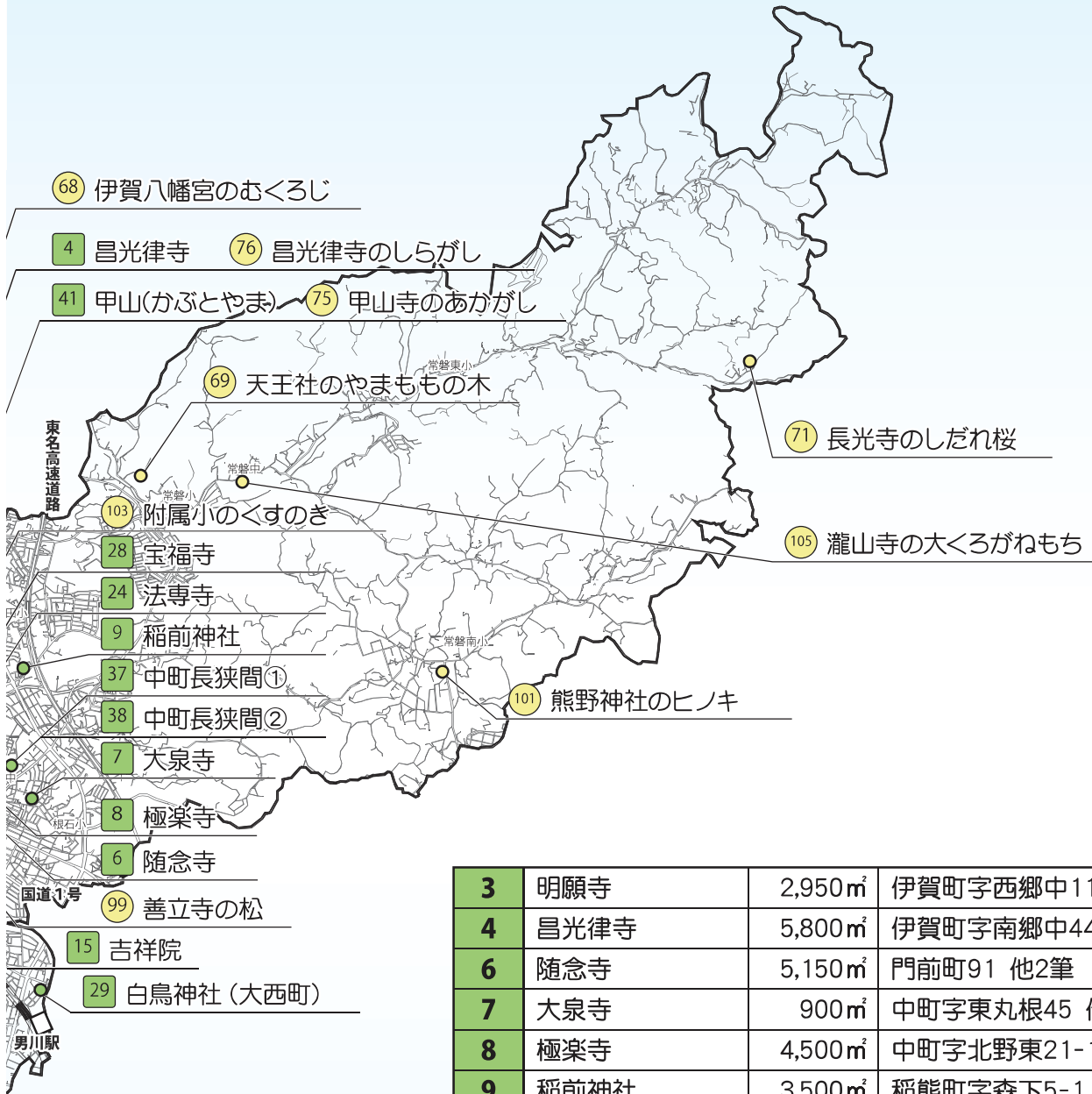
岡崎市の花は「ふじ」。昭和45年に選ばれました。市内にあるフジとしては、岡崎公園の西南部、乙川を望む藤棚に見られるフジの古株「五万石ふじ」が有名です。昭和38年には市の天然記念物に指定。棚は約1300平方メートルの面積にもなり、花穂が1メートルに達するものもあります。かつて城の入口付近にあったものを今の場所に移したもので、古くから『五万石ふじ(ふるさとの名木6)』の名で市民に親しまれています。

## 岡崎市の花／さくら (Cherry Blossoms)

「さくら」は、市制施行100周年を機に平成28年に市の花として追加されました。岡崎市でさくらといえば、「日本さくら名所100選」に選ばれ、東海随一の夜桜とも言われる岡崎公園周辺が有名ですが、その他にもさくらを楽しむ場所があります。その中には『奥山田のしだれ桜(ふるさとの名木18)』、『法蔵寺の桜(ふるさとの名木15)』など、ふるさとの名木に選ばれているものもあります。



# (1. 中央地域)



六所神社 59 六所神社の松並木

龍海院 61 小僧泣かせのたぶのき

3	明願寺	2,950㎡	伊賀町字西郷中111 他4筆
4	昌光律寺	5,800㎡	伊賀町字南郷中44-1
6	随念寺	5,150㎡	門前町91 他2筆
7	大泉寺	900㎡	中町字東丸根45 他2筆
8	極楽寺	4,500㎡	中町字北野東21-1 他3筆
9	稻前神社	3,500㎡	稻熊町字森下5-1 他7筆
13	六所神社	11,400㎡	明大寺町字耳取43-1 他7筆
14	龍海院	5,250㎡	明大寺町字西郷中38-1 他3筆
15	吉祥院	3,250㎡	明大寺町字仲ヶ入38-27 他4筆
20	真宮神社	2,650㎡	真宮町5-3 他2筆
24	法専寺	1,080㎡	稻熊町5-19 他2筆
28	宝福寺	1,150㎡	梅園町字白雲9-1 他5筆
29	白鳥神社(大西2丁目)	2,600㎡	大西2丁目14-5 他1筆
35	井田八幡宮	1,000㎡	井田町字中屋敷65 他3筆
36	三嶋神社	1,500㎡	上六名町字三島1 他14筆
37	中町長狭間①	3,000㎡	中町字長狭間8-39 他3筆
38	中町長狭間②	1,700㎡	中町字長狭間8-30
41	甲山(かぶとやま)	8,100㎡	六供町字甲越5-1 他4筆